

# 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018 年 1 月 15 日作成

<p><b>研究課題名</b></p>	<p>中心血圧検査装置 SphygmoCor XCEL を用いた中心血圧と各種動脈硬化指標との関連とそれらの臨床応用の有用性についての検討</p>
<p><b>研究の対象</b></p>	<p>2013 年 9 月 1 日から 2017 年 8 月 31 日まで当院循環器内科に入院または外来通院をした患者さん</p>
<p><b>研究目的 ・方法</b></p>	<p>目的：当院循環器内科外来通院中、または当院循環器内科に入院中の患者に対して、SphygmoCor XCEL によって計測した中心血圧値の、既存の動脈硬化度指標との比較、中心血圧に影響する因子の特定、動脈硬化性疾患の進展との関連について検討する。 方法：当院循環器内科外来通院中または病棟入院中の患者で、SphygmoCor XCEL によって、中心血圧が測定された患者を対象とする。高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの動脈硬化危険因子に対する治療内容・状況および、狭心症、心筋梗塞、末梢動脈硬化性疾患、脳梗塞などの虚血性動脈硬化性疾患の発症・再発に対する治療内容・状況を調査する。</p>
<p><b>研究期間</b></p>	<p>西暦 2018 年 04 月 13 日 ～ 西暦 2023 年 03 月 31 日</p>
<p><b>研究に用いる 試料・情報 の種類</b></p>	<p>当院循環器内科外来通院中または病棟入院中の患者で、SphygmoCor XCEL（この装置は座位のまま上腕へカフを巻き、60 秒で中心血圧計測が可能であり、本来カテーテル検査を受けなければ知りえなかった中心血圧を測定する）によって、中心血圧が測定された患者を対象とする。高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの動脈硬化危険因子に対する治療内容・状況および、狭心症、心筋梗塞、末梢動脈硬化性疾患、脳梗塞などの虚血性動脈硬化性疾患の発症・再発に対する治療内容・状況を調査する。</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b> 〒236-0004 （所在地）横浜市金沢区福浦 3-9 （所属機関）横浜市立大学附属病院 循環器内科 （研究責任者）石上 友章 電話番号：045-787-2800</p>	